

# 議会だより

題字：伊波 蒔子（古堅小学校5年生）

議員の質問（15名）……………P10  
おっは一団体さん…山芋スープで地域活性化

44号

2010年12月定例議会

## 変わりゆく読谷飛行場跡地



ファーマーズマーケット



土地改良区



陸上競技場

## 平成22年度 村議会報告会・村民交流会

村民から多数の意見が寄せられました。今回その内容を掲載します。

読谷村議会では、議会運営において、村民に信頼され、より開かれた議会を目指し、「読谷村議会基本条例」（平成21年10月1日施行）を制定いたしました。

読谷村議会は、この基本条例の精神に基づき、村民の代表機関として、住民自治及び団体自治の原則に則り、民主主義の発展、住民福祉の向上及び平和社会の実現に向け、政策立案及び政策提言を行ってまいります。

このような政策決定の過程には、村民の皆さんからの情報提供、ご意見・ご要望が村政に反映されるむらづくりこそが、今後、読谷村が目指す「村民と協働したむらづくり」のあるべき姿であると考えます。

議会として村民の付託にこたえるべく、下記日程にて『読谷村議会報告会・地域交流会』を開催いたしました。

「議会報告会・村民交流会」日程表（時間：午後7時30分～8時30分）

期 日	場 所	校 区 及 び 行 政 区		議 会 (班)
		校 区	行 政 区	
12月2日(木)	宇 座公民館	渡慶次	長浜、瀬名波、渡慶次、儀間、宇座	A班
	都 屋公民館	読 谷	上地、波平、高志保、都屋、波平団地	B班
	伊良皆公民館	古 堅	楚辺、大添、大木、伊良皆、牧原	C班
12月3日(金)	大 湾公民館	古堅南	渡具知、比謝、大湾、古堅、比謝町、長田、比謝団地	A班
12月6日(月)	喜 名公民館	喜 名	喜名、親志、座喜味、横田自治会	B班

### 第393回 臨時議会

議案番号	件 名	結 果
議案第61号	読谷村一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第62号	読谷村特別職の職員の給与等並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第63号	読谷村教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第64号	平張りハウス建設工事請負契約について	可 決
議案第65号	平張りハウス排水設備工事請負契約について	可 決
議案第66号	平張りハウス電気設備工事請負契約について	可 決
意見書第12号	尖閣諸島海域での中国漁船領海侵犯事件に関する意見書	採 択

### 第394回 定例議会

議案第67号	平成22年度読谷村一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第68号	平成22年度読谷村診療所特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第69号	平成22年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第70号	平成22年度読谷村下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第71号	(仮称)読谷村健康増進屋外施設建設工事(土木)請負契約の変更について	可 決
陳情第1号	労働安全衛生体制の充実を求める陳情	不 採 択
陳情第3号	平成23年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情書	継続審査
意見書第13号	T P P交渉への参加反対に関する意見書	採 択
議決第7号	行政区改善等調査特別委員会設置に関する決議	採 択
報告第14号	専決処分の報告(介護事故による損害賠償)について	報 告
	行政区改善等調査特別委員の選任について	決 定
	閉会中の継続審査の申し出について(文教厚生常任委員会)	決 定
	閉会中の継続調査の申し出について(①総務常任委員会、②建設経済常任委員会)	決 定

議会報告会・地域懇談会に関する報告書

(A班)

新垣 修幸 當間 良史 伊波 篤  
上地利枝子 大城 行治 嘉手苺林春

Q1、一般会計と6つの特別会計の報告があったが、それぞれ独立して執行されているのか。

A) 国民健康保険税(3億円余り)と下水道事業(9千万円近く)等の一般会計からの繰入がある。特に健康保険税に関しては、値上げをしても追いつかない状態である。村としては、村民の受診率を上げる事と、デイサービスを行い病気を予防することに力を入れている。又、国からのペナルティもあるので特定健診をしっかりと受診してほしい。

Q2、指定管理を受けたのは、どういった業種か。

A) 読谷村生き生き健康センターと、読谷村福祉作業所である。

Q3、中央残波線について何う。進捗状況が遅い。渡慶次校区の住民は交通渋滞に悩まされている。状況を説明してほしい。

A) 道路予定地の中に不法耕作者があり、現在係争中である。その結果を待たねばならない。その他、読谷中学校運動場予定地、陸上競技場等も同じ状況である。又、新聞報道にもあったようにメタンガスの濃度が基準値を上回った為、一部ルートの変更をせざるを得なかった。

Q4、この場所は、読谷村所有の土地であるので強制執行等で進められないものか。

A) 現在裁判係争中のため、強制執行等の実行は難しい所であるが、12月9日には高裁の結審があるので、年度末にはある程度メドがつくという事を聞いている。(平成23年2月24日に高裁判決の予定)

Q5、入院医療、老人医療、介護等において、読谷村民が村外の施設を利用している方が多いという話を聞いているが、総合病院の誘致、老人ホームなどの対応はどのように考えているか。



宇座公民館での様子

Q6、村道の雑木、不法投棄等の問題。すぐに対応できる「課」を設置して素早く対応してほしい。ホテル日航アリビラ前の村道。

A) 先の一般質問にもあり、対応してくれた。しかし、観光振興をうたっているのに、景観に関しても、行政も含めお互いで良くしていきたい。

Q7、3、4年ほど前に墓地の問題があり、各字にて墓地を集中させるという話があった。FBI(瀬名波通信基地)跡地、宇座グシク等について。

A) 跡地利用で集団墓地地域として予定している。

Q8、前回は交流会にて質問をした渡慶次小学校の通学路(知花写真館から)について、迂回路の件はどうなっているのか。その後の状況の回答が無い。結果を報告してほしい。

A) 迂回路の件を含め厳しい状況にあり、今後の検討課題とする。

Q9、読谷中学校の通学路・福祉センター前のS字型道路が危険であり、早急に対処すべきである。

A) 現在工事中であり、S字型解消の見通しである。

【平成22年12月2日・宇座公民館】渡慶次校区

Q1、玉城電工近くの排水口内で遊ぶ生徒がいる。危険なので早めの対策をしてほしい。

A) 村当局も危険箇所のチェックをしており、今回の議案で予算が決まっているので速やかに工事が行われるものと思う。

Q2、イオンタウン裏の通学路の整備を1、2年前から要望しているがどうなっているのか。雨が降ったら排水が悪く水たまりができる。村道ならば早急に対処してほしい。



大湾公民館での様子

Q6、古堅給油所前の交差点が不便である。また、児童生徒の登下校道路にもなっている古堅南クリニク側からの信号機設置の件はどうなっているのか。

A) 通学路としては大変危険である。嘉手納署も最優先に設置するとの回答。時期は未定。古堅給油所前の分離帯は前向きに検討中であるが、村道、県道のいろいろならみがある。

Q7、比謝砦の旧農協跡地は、区民がゲートボール場として使用している。売却の話がでているがほんとうなのか。区民は車でそこまで行きゲートボールを楽しんでいるので、なんとか公園にできないものか。

A) JA合併後、その土地は村有地になっている。何人かの議員による一般質問でもその問題が提起されている。

【平成22年12月3日・大湾公民館】古堅南校区

(B班)

知花 徳栄 照屋 清秀 上地 栄  
山内 政徳 山城 正輝 城間 勇

Q4、アダンを使った筆での特産品作りがあると新聞で知ったが、単なる話題作りならぬように、産業として成立つか戦略を持って取り組んでほしい。失業率が高い今、雇用効果も期待する。

A) 村の特産品としての可能性があり、応援していきたい。

Q5、比謝川は、古堅小学校の校歌にもあるように清流があった。県も4年に1回ぐらいは浚渫(しゅんせつ)してはいるが効果がない。比謝川を整備し、昔の読谷の表玄関としての面影を取り戻してほしい。

A) 有志の皆さんが清流を取り戻そうと地域ぐるみで活動を行っている。環境面からも、または読谷村の表玄関として、私達も一緒に頑張って要請も含めて頑張っていきたい。

Q2、葬祭場(セララ苑)入口南側の道路は、軍用地が返還出来ればすぐできると聞いていたがどうなっているか。

A) 平成23年度中に出来る予定であったが、中央残波線との連結で平成24年度になるだろう。

Q3、議員発議の条例が今までにあるか。  
A) 議会基本条例を提案して制定した。北海道の栗山町・今金町を視察し、県内で初めてである。

Q4、セーラ苑のウォーキングコースについて、上から水が流れてきて、何名かはスリッパをして転んでいる。何か対策はできないか。  
A) ぜひ現場を見て提言していく。

Q5、読谷中学校の都屋・大当の児童生徒の安全確保について  
A) 一般質問でも多くの議員が質問をし、改善を求めている。

Q6、生活排水について、シムクガマに生活排水が流れている。都屋区の生活排水も海に流れている状況にあり、海が汚染されていないか。  
A) 生活排水の環境基準は満たされているとの説明であったが、これからもさらに改善を求める。

Q7、未加入問題について、民生委員をしており、150件〜200件を担当しているが、字に加入しているのは約半数で事情もよくわかるが、未加入者はなかなか会えないなど事情がよくわからない。未加入問題は怎么样了。  
A) 未加入問題は、12月議会で特別委員会を設置することになった。その中で検討していく。



喜名公民館での様子

【平成22年12月2日・都屋公民館】読谷校区

Q1、楚辺・座喜味線について、進捗状況はどうなっているか。

A) 平成20年〜25年までの計画であるが、不法耕作者の関係で滞っている。

A) 特別委員会で検討していく。※(行政区改善等調査特別委員会を平成22年12月13日に立ち上げ、調査にはいつている。)

【平成22年12月6日・喜名公民館】喜名校区

(C班)  
仲宗根盛良 富山 勝吉  
比嘉 郁也 長浜 宗則  
津波古菊江 伊佐 眞武

Q1、下水道事業の進捗と伊良皆地域はいつ頃から入れるのか。又、上ヌカー(サシジャーカー)付近の汚染がひどい。早目の対応を求めたい。



伊良皆公民館での様子

A) 今後、大湾・大木地区を中心に進め、比謝・伊良皆の順で計画し、平成40年までの事業計画である。上ヌカー(サシジャーカー)付近の現況確認の為、12月7日に現地視察を伊良皆区長とともに実施しました。

Q2、軍用地内の不法投棄についての対処はどうなっているか。又、上ヌカーにモトクロス場を勝手に作っているのをどうするか。立て看板の設置も考えてもらいたい。

A) 立て看板などもあるが軍用地という特殊な地域であることから、米軍との協議を含め関係者と対策等を話し合う必要があり、関係部局へ進言する。

Q3、読谷飛行場跡地の問題は、旧地主の協力も評価してもらいたいし、旧地主に早目の処理ができるようお願いしたい。

A) 建設経済常任委員会で、村当局も含めて話し合いの計画をしている。

Q4、読谷飛行場跡地の整備に関し、圃場の東南部4.5ha(13万坪)を活用して、いろいろな可能性のある事業を考え、雇用の創出も検討できないか。

Q2、議員の議会出席率について、議員の出席率を議会だよりに出してほしい。  
A) 検討します。

Q3、先進農業支援センター内に通路を開けてほしい。  
A) 今後の政策提起とする。

Q4、村立図書館の図書の実態について。  
A) 今後の政策提起とする。

Q5、小糸製作所跡地を将来どう使用したいか。喜名区に譲ってほしい。  
A) 字から要請しては。

Q6、観音堂の修理について、観音堂の千手観音、土帝宮の所有はどうなっているか。喜名区のものではない。仏像が盗まれた事があったが、その時は村が購入した。  
A) 今後の政策提起とする。

Q7、残波岬に救命具の設置について。  
A) 提言していく。

Q8、シムクガマへの通路に手すり階段が必要であり、汚水対策も必要と考えるがどうなっているか。  
A) 申し入れしていきたい。

Q9、座喜味城跡の城壁は、車イスでは登れないがどうか。  
A) いい提案であり取り上げていく。

Q10、喜名区の未加入者が300〜400戸になってきた。村としてどう考えていくか。

A) 持ち帰って問題提起をしていきたい。

Q5、特定健診率のアップに向けて取り組んでいるが、個人情報保護との関連で、区民とのタイアップができないので、情報の共有を検討してほしい。  
A) 情報の有効活用によって健診率のアップが図れるよう「読谷村情報公開及び個人情報保護制度運営審議会」で検討している途中である。

Q6、読谷高校東側の村道について、交通安全対策を実施してもらいたい。  
A) 字からの要請も必要であり、一緒に考えていきたい。

Q7、村道伊良皆南線はいつから開通するのか。  
A) 停留所を琉球銀行近くに設置替えし、平成23年2月中旬頃を予定している。

Q8、不法耕作者に対する控訴審はいつまでに判決があるか。  
A) 平成23年2月24日に予定されている。

Q9、伊良皆地内への老人ホームの誘致はいつまでにできるか。  
A) 定員が29人、三協アルミの敷地の一角に建設予定である。

Q10、コミュニティバスの路線変更と収支の状況について伺いたい。  
A) 平成22年9月1日からダイヤを改正して運行している。収支については、使用料247千円、運営経費2416千円で、2172千円の赤字の状況です。

Q11、健康増進センターの子供のプール使用料金が近隣施設に比べて高いので検討してほしい。  
A) 調査をして、村当局へ提案をしていきたい。

【平成22年12月2日・伊良皆公民館】古堅校区

## ● 當山 勝吉

1. 公共工事の落札下限について
2. 読谷村公共施設の賃貸借について
3. 指定管理について

## ● 津波古菊江

1. 家庭から出る廃油のリサイクルについて
2. 空ビン回収とリサイクルについて
3. 古布、古着の回収と活用方法
4. ゴミ減量活動リサイクルセンター（仮称）の設置について
5. 男女共同参画について

女性の社会参加が増えてきていると思いますが、女性が仕事と家庭を両立させる上で子育て支援は最優先だと思います。共働き家庭の実態はどの様になっていますか。

## ● 上地利枝子

1. 外国人（米軍人・軍属含む）に対する地域での生活上の決まりについて
2. 村内各小学校における子ども達の相談活動について
3. 読谷村次世代育成支援対策推進行動計画後期計画の中で、平成26年度にファミリーサポートセンターの設置とありますが、設置に向けての具体的な取り組みについて伺います。
4. 楚辺通信所跡地から大当の住宅地域を経て県道6号線まで流れている雨水対策として側溝の取付けはできないですか。
5. 村内で実施しているわんぱく広場の状況について

## ● 山内 政徳

1. 村長の施政方針の中で、村民円卓会議について、現在までの取り組みの状況は。
2. 下水道整備事業について、現在の整備計画に対する村の考え方は（見直しもあるのか）
3. 火葬場の検討について、現在までの検討内容は。
4. 企業誘致について、具体的な検討はどこまで進んでいるか。たとえばコールセンターなどを誘致しようとした場合、読谷村はインフラなどの整備は整っているのか。
5. 宅老所の概要と本村における現状と課題について

## ● 嘉手苺林春

1. 行政区改善について当局の考え方、進捗状況について伺う。

## ● 城間 勇

1. 米軍人車両によるひき逃げ死亡事件について
2. 火葬場の建設について
3. 村道伊良皆南線の進捗状況について
4. 道路及び排水路の整備について

## ● 國吉 雅和

1. 読谷飛行場跡地土地明渡請求訴訟について  
平成22年4月22日に那覇地裁は原告勝訴の判決を出したが、被告12人は地裁判決を不服として福岡高裁那覇支部へ控訴したが、その後の経過を伺う。
2. トリイ所属の米兵によるひき逃げ事件の公判について
3. 読谷西部土地改良区内の公園整備について
4. （仮称）JAファーマーズマーケット施設建設について



## 15名議員 村政を問う

一般質問内容  
(質問要旨)

## ● 伊波 篤

1. ペット（犬・ねこ）の飼養について
2. 村内における街区公園の維持・管理について

## ● 仲宗根盛良

1. 特定健診受診率の向上対策について
2. 無年金者と低年金者を出さない対策について
3. 座喜味城跡公園の東側山中に設置された木道について
4. 副村長1人制に伴う規則・規程等の整備について
5. 行政区改善について
6. 軍人・軍属などの交通安全指導について

## ● 長浜 宗則

1. 美らむらゆんたんざから
2. ゴミ回収から
3. 安心・安全のむらづくりから
4. 動物愛護から

## ● 山城 正輝

1. 新読谷村立歴史民俗資料館等基本構想策定にあたって
2. 村民所得（一人当たり）を県平均に引き上げるために（「平成19年度沖縄県市町村所得」P.21、59、64等参照）
3. 11月26日陸上競技場工事現場で実施された（予定）不発弾処理に関して
4. 読谷村域への鉄軌道導入に関して
5. 座喜味区内長浜ダム管理道（四班遊歩道）を早期補修すべきことについて
6. ビーチ等への愛犬連れ出しの際のマナーの徹底について

## ● 上地 栄

1. 楚辺の下水道処理施設の現状と今後の事業計画について質問します。（現状に関して、特に放流水により海が死んでいるとの声があります。）
2. 村内在住外国人の実態とその対応等について質問いたします。
3. 楚辺の公民館通りの村道認定について
4. 楚辺のビーチ（児童公園前及び外人住宅前）の管理と清掃について

## ● 伊佐 眞武

1. 環太平洋連携協定（TPP）について
2. 廃止された無担保、無保証人の融資制度について
3. 村道伊良皆南線について
4. 国道58号東側の原野、山林への廃棄物不法投棄について

## ● 照屋 清秀

1. 村立図書館の充実した利活用をする為に
2. 小学校が平成23年度、中学校が平成24年度より新しい教育課程で時数増になるとの事ですが、具体的にどのような教科が増えるか伺います。
3. 公立幼稚園における幼稚園の2年保育は幼少連携の重要な保育と思いますが、村当局のお考えは。

## ● 大城 行治

1. 役場に村民が足を運ぶのは年に何回かだと思います。従って役場の機構をよく理解しているとは限りません。私も総合案内（インフォメーション）は必要だと思っております。総合案内について質問いたします。
2. 村民意見箱について質問いたします。
3. 公共事業への地元企業活用について
4. 地域商品券について質問いたします。



伊波 篤

ペットの飼養について

質 村内で飼育されているペットの数は。

答 犬二、四二三匹(狂犬病予防法に基づき登録が義務づけられている。猫については登録の義務がないので把握していない。)

再質 外国人に飼育されている犬は何匹か。

答 登録をしている名簿から三十六件三十六頭である。

再質 現状の飼育数とかけ離れていると思うが。

答 狂犬病予防接種は五〇%しか接種されていない現状がある。

質 飼い主(外国人含む)に対して飼い方のルールはどの様に知らせているか。

答 登録時や狂犬病予防集合注射時にミニ冊子やチラシ等で適正な飼養を呼びかけている。

質 ペットの飼育に関し村民からの苦情は。

答 二十一年度の統計では犬に関して四二二件。猫に関して三一六件があった。

再質 苦情に対する対処方法は。

答 苦情等の件数が年々多くなっている状況からすると、指導が必要とされている。ルールは守られていないという認識である。

再質 読谷村の犬取締条例で飼い主の義務として飼っていることを明らかにするため、門戸その他、人の見やすい箇所に規程で定める様式の標識

表示することとなっているが、なされているか。

答 十年程前からない。上位方で標示しなければならぬということであればそのような形に持っていくたい。

再質 飼い主は飼育ルールを守られていると認識しているのか。

答 基本的には読谷村が有していると考えている。日常清掃として街区公園設置自治会に協力をお願いしている部分もある。

再質 設置自治会との協力において条例、要綱等、整備する必要性を感じるが。

答 各種補助金を整理統合し、地域振興政策の創設を行っていく。

質四 現行の字と改善後をどのように位置づけていくか。

答 現行の字は地域の自治組織として今後も存続していくことを基本に、区長の皆さんと意見交換

を行って

質五 今後のスケジュールはどうなっているか。

答 平成二十三年度は線引きを議論し、各種団体などとの懇談会を行い、平成二十四年度には終えたい。

質六 行政区改善審議会の活用と諮問の予定は。

答 長年の懸案事項であり、

再検証して地域の皆さんと今のあり方について、申し合わせ、協定書等模索する必要がある。

再質 設置自治会に対し維持管理に対し、費用の措置ができないか。

答 地域の区長とも懇談会を通して、あるべき姿について検証していきたい。



犬・ねこは正しく飼いましょう



仲宗根盛良

健診率の悪い理由がどの世代も「忙しい」。

質一 検診に行かない主な理由何う。

う普及員による未受診者訪問などを実施する。

新年度は四六九人の無年金者が発生する。

質一 無年金者と低年金者を出さない対策と本村の無年金予備軍は何名か。

答 法定及び申請免除を活用して対応しているが、次年度は四六九人の無年

木道の遊歩道は座喜味城跡公園のみであり座喜味川の水辺空間とあわせ有効な資源として活用して参ります。

行政区改善を行い、平成二十五年よりスタート。

質一 既存の行政区にどのような線引きをするか。

答 今年度は制度設計に

主には「通院中」「忙しい」「職場健診受診」である。年齢別では三十代、四十代が「忙しい」五十代、七十代が「通院中」となっている。

質二 特定健診受診率向上対策を伺いたい。

答 健康づくり村民会議の活用を始め、がんじゅ

金者が予定されている。

質二 無年金者を出さない為の村独自の指導嘱託員は配置できないか。

答 制度改正により収納業務が国に移管されており厳しい状況です。

座喜味城跡公園の東側山中に設置された木道の有効活用について。

必要な情報収集と意見交換を予定している。

質二 行政区制度に関係する条例制定の内容は。

答 住民自治と行政事務委託を村民に分かり易い制度として条例に位置けして行きたい。

質三 各種補助金等の見直しの概要を伺う。

を行って

質五 今後のスケジュールはどうなっているか。

答 平成二十三年度は線引きを議論し、各種団体などとの懇談会を行い、平成二十四年度には終えたい。

質六 行政区改善審議会の活用と諮問の予定は。



長浜 宗則

一、美ら村ゆんたんざから。

問 地域花壇づくりの進捗状況と登録件数は。

答 村内花壇登録数は団体七十一件、個人一二七件、年六回、草花苗を無料配布している。

問 花一杯運動に貢献した村の花壇コンクールが終了した経緯は。

答 沖縄県婦人会連合会

及び中部地区の美化コンクールが終了のため。

問 村内で花壇コンクールを再開する予定はないか。

答 緑の推進、花壇作りをどうするか、各種団体を所轄する課と連携しながらまた取り組んでいきたいと考えています。

二、「ミニ回収祭り」。

問 大型庭木十五cm以上等も戸別回収できないか。

答 費用がかかるので近い将来含めて考えたい。

問 庭木、草木で肥料化できないか。

答 大型破砕機の導入で

チップ化は増えるので肥料化は可能であると考えているが、直接村での肥料化は考えていない、材料は提供する。

三、安全、安心の村づくりから。

問 集中豪雨で村内の排水路、側溝の対応能力は。

答 現在の排水路につきましては対応が多い部分であるが、伊良皆・大湾排水路につきましては一部、厳しい所である。危険箇所の点検と把握の徹底、早急な補修と対応が必要と考えている。子ども達にも現場で繰り返し

危険性を教える事も大事である。

問 村内への危険箇所は把握しているか。

答 転落防止柵の腐食やガードレールの低さ等、八カ所確認している。これから随時、補修などで対応したいと考えている。

四、動物愛護から

問 犬、猫ペット条例の制定は考えていないか。

答 本村では、犬、猫にかかわる苦情、動物遺棄等に関して増えています。動物愛護及び迷惑防止等の一層の推進を図る条例・要綱等を含め研究課題と



住民健診の様子

地責任者へ安全指導の徹底を要請する。

問 犬の現在の登録件数は。

答 二十二年十一月で二、四三三件である



道行く人をいやしてくれる花々



山城 正輝

フアー・マー・ズ・マー・ケツトは、村民所得向上の起爆剤になれるか？

山城正輝 一人当たり村民所得が二〇一〇年間で県平均の九五、六%だった平成十二年度と、一八三万円が八九、七%だった平成十九年度を比較して村はどう考えるか。

与那覇操課長 所得を上げる意味では、やはり、企業所得、民間企業の所得を上げるというのが一

番近道と言われています。企業の育成については、今後も努力をしながら、それによって全体的なかさ上げをということになっていくのではないかと考えています。

石嶺傳實村長 四月に開業しますフアー・マー・ズ・マー・ケツトでどれぐらいのビジネスになるか。新しい産業も含めて、一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいと思っています。

村立資料館の改築場所を含めて構想を三月に！

現在地は有力候補の一つかも知れませんが、基本構想では、方針をまとめていってその後、場所選定の比較検討になっていこうかと思っています。

座喜味内長浜ダム管理道(木道)の修復は、十二月発注、年度内完了！

山城 埼玉県草加市長野県諏訪市、県内、西原町、名護市にも出来てきたドッグランを愛犬との共存のために導入すべきではないですか。



座喜味城跡公園東側にある木道

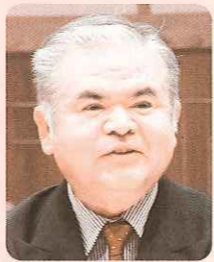
不発弾処理は、要請へ。

愛犬の飼育・管理施設ドッグラン設置については、今後研究する！

公園前)の管理と清掃について。①責任の所在は。②今後の対策は。

答 ①については、都屋漁港海岸保全施設整備事業により整備がされ、県の管理になっている。②については、整備以前から楚辺地域の海岸として利用され、清掃なども行

問



榮 上地

質1 楚辺の下水道施設の現状と今後の事業計画について。①下水・雑排水が流入して海に放流す

庭から排出された汚水は汚水管を通り楚辺浄化センターに流入する。その後は原水ポンプ槽→沈殿分離槽→礫間接触酸化槽→第二礫間接触酸化槽→沈殿接触ろ過槽→塩素混和地へと滅菌消毒され、放流する。②については、滅菌材を使

汚濁防止法第二十二條第一項による検査結果も排水基準適合となっている。④については、一九、三%となっている。(県平均七〇、四%)⑤については、全体計画目標年度を平成四十年と定めており、事業費が一・二七億円となっている。

未登録の外国人は一九七一人となっている。②については、外国人登録時に犬の飼い方のチラシ配布と住宅管理公社を通しての飼い犬登録の協力依頼を行っている。

答 ①については、道路密度の適正、原則として幅員が五m以上の条件がある。②については、村道認定に向けて取り組む必要がある。

楚辺ビーチ(児童

質

般

るまでの過程の説明を求める。②その過程でどのような薬品が使用されるか。③放流水の検査の頻度と過去五年間の結果は。④現時点における下水道等の普及率はどうか。⑤今後の事業計画と予算等は。

用し、大腸菌を殺菌する。③については、専門機関の水質検査が一回、中部保健所による立入水質検査と水質保持のための毎月二回の検査を実施している。検査の結果はバックテリアを利用した処理施設のため、薬品使用による汚染はない。又、水質

質2 村内在住外国人の実態とその対応等について。①外国人登録された外国人の国別人口と登録されていない外国人の数は。②外国人が犬を散歩させる時のマナーの指導はどうなっているか。

質3 楚辺の公民館通りの村道認定について。①村道の認定条件は。②当

質4 楚辺ビーチ(児童



楚辺浄化センター

←

←

←

←

←



伊佐 真武

一、環太平洋経済連携協定(TPP)について。

質 ①TPPについての見解を伺います。②日本が参加した場合、沖縄県と読谷村への影響はどうか。③今後の対策について。

答 ①TPPは関税撤廃を目指しており、完全自由化になると農畜産物に壊滅的な打撃を与え、関連産業に至るまで深刻な

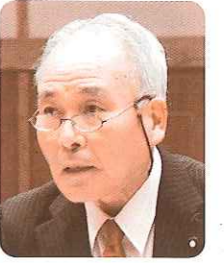
影響が懸念される。本村農業にも大きな打撃を与える恐れのあるTPP交渉への参加には断固反対であります。②サトウキビ、肉用牛養豚、パイナップルで沖縄県農業への影響は約一・二六億円のマイナス。読谷村においてはサトウキビ約十億円、肉用牛で約一億六〇〇〇万円、養豚で約一億七〇〇〇万円のマイナスと試算。③農業水産団体、沖縄県と連携し、政府に対してTPP交渉への参加表明を行わないような取り組みを図っていく。

度について。質 ①廃止になった理由と過去の貸付実績及び貸付条件は。②村内業者振興のため改善して再開すべきでは。

質 県道六号線のバス停移動も暫定的に解決し、供用開始は間近です。防犯灯設置の必要性について改めて伺います。

結果説明と今後の対策を伺います。答 廃タイヤを含め、家電製品等、多くの不法投棄が見られた。進入口に不法投棄防止の看板はありませんが抑制に至ってない実情があります。今後軍用地という特殊な地域である事から関係機関と対策を協議していく必要があります。

不法投棄現場(国道58号線東側)



照屋 清秀

一、村立図書館の充実した利活用をする為に

(a)公立図書館としての役割についての評価は。
答 蔵書冊数八万冊超え利用者...
(b)公立図書館II地域情報拠点としての役割は。
答 暮らしに役立つ情報

発信や学習機会・資料提供等住民ニーズに...
(c)公立図書館としての事業の展開は。
答 あらゆる年齢層を対象とした講習等...
(d)貸出し冊数、返却人数で年齢による数字のバラツキに対する評価は。
答 平成二十一年度実績で、中高生の利用度低い。理由は部活動や塾等が利

用状況に影響していると考えられる。
(e)公立図書館と独自に設置された図書館との連携は。
答 現在楚辺公民館内に有り、区開催の図書館まつりの広報・案内など、日常的に情報の共有と相互の連携活動を展開している。
(f)移動図書館を実施している。
答 図書館サービスが均質に行き渡る努力が必要と思う。新図書館基本計画で検討したい。
(g)公立図書館としての立地条件(利用しやすい為)があると思うが。

答 図書館は住民生活動線上にあり、気軽に利用できる立地条件が重要。明るく、親しみやすい図書館でなければと思う。
(h)「読谷村子ども読書活動推進計画」の主旨とは
答 平成十九年三月策定。子ども達がそれぞれの発達段階に応じ、読書を通して、自主的に楽しく読書に親しむ環境づくりを目指し、三本柱で取り組んでいる。

答 現在五歳児対象で一年保育実施、「読谷村幼稚園教育振興計画」が策定されている。幼児数の動向や各園の空き教室状況、園舎整備等勘案しながら受入検討している。



村立図書館

問



大城 行治

質問一 役場内における総合案内についてうかがう。

答 スムーズに窓口案内ができるよう村民サービスの向上を図る目的で設置した。一日平均して七〇〇名前後の村民が来庁する。案内は入り口正面が理想だが庁舎建設時の事情で難しい。入り口の左側にあるのだが職員は席に座っているだけでは

なく気を配りながら業務をこなしている。
質問二 村民意見箱について伺う。
答 平成二十一年度三十二件、平成二十二年五十三件、平成二十二年十一月末で二十九件、庁

質問三 公共事業への地元企業活用について伺う。
①地元企業とはどういうことを指しているのか?
答 読谷村に本社を有する事業所と考えている。

村外三社、平成二十二年十一月三十日現在、工事件数十件、村内九件、村外一件。村経済の活性化及び地元企業の育成の観点から村内企業の優先発注、並びに村内資材、物品の優先使用を推進する。

答 村として具体的な検討をした事はないが、経済の活性化を促進する効果はあると考える。財源等も含め課題整理が必要である。実施主体となる商工会と協議を続けていきたい。

役場内にある総合案内所



役場内にある総合案内所

問

答 スムーズに窓口案内ができるよう村民サービスの向上を図る目的で設置した。一日平均して七〇〇名前後の村民が来庁する。案内は入り口正面が理想だが庁舎建設時の事情で難しい。入り口の左側にあるのだが職員は席に座っているだけでは

室内に設置している投票箱への投票件数である。案件については、主管等へ引継ぎ対応している。内訳として、苦情が多い。その苦情に対しても迅速に対応できるように仕組みづくりが必要と考えている。

②平成二十一年度村発注の発注額三〇〇〇万円以上の公共事業、又平成二十二年の現在の状況あるいは詳細は。
答 平成二十一年は工事件数七件、受注企業は本社所在別で読谷村内四社、

質問四 地域商品券について。
①現在の消費不足のもとで地域商品券は地域経済の活性化を促進する上でも必要と考えるが。

質③ 施設の無料貸付の理由と規約について
答 地方自治法第二三八条第一号に職員及び当該行政財産を利用するため



當山 勝吉

1、公共工事の落札下限について。

質① 最低価格を設定し、適正価格にすべきと考えますが。
答 最低制限価格制度につきましても、今後の入札の状況の推移などを踏まえて検討していきたい。

質② 総合評価方式について、入札の新しい制度ですが、導入理由について伺います。
答 従来は価格のみによる競争と異なり、価格以外の要素も総合的に評価し、最も評価の高いものを落札として決定する方式です。理由として、技術力の高い企業、一括下請けの不正防止、品質確保、不適格業者の排除、談合防止等々、健全な競争環境の構築ができる。

質③ 一般競争入札と違う、価格以外の要素とは。
答 技術者名を入札前に提出すること、評価項目と評価基準で点数制を導入すること、審査委員制度の導入等々であります。

2、読谷村公共施設の賃貸借について。

質① 公共施設の有料賃貸借と無償賃貸借施設は何件ですか。
答 有料貸付施設は2件

質④ 今回の総合評価方式の入札での配点評価項目は。
答 企業の施工実績、配置予定技術者の工事実績及び保有資格、企業の地域貢献、村内に営業拠点(本店か営業所) 村内在住者の雇用状況、防災協定、等6項目であります。

質② 北谷町、うるま市は職員労働組合の庁舎内の事務所は有料ですが、読谷村の組合事務所の無償貸付の理由は。
答 読谷村は福祉厚生的な考えで利益追求の団体でなく、条例を受けて施行規則を村長が判断し、免除したいということになります。



総合評価方式による道路工事





津波古菊江

一酸化炭素等の環境汚染で地球温暖化が進み、うるま市でも集中豪雨による惨事も起こりました。読谷村でも環境保全のリサイクル事業は進んでいると思いますが資源ゴミのリサイクルについて伺います。

質一 資源ゴミの廃食油空ビン、古布、古着の回収方法と活用方法は。  
答 廃食油は残波かりゆし会のeラインが拠点回

収しバイオディーゼルの生成販売、空ビンは再利用可能なビンは業者へ販売、不良ビンは道路舗装用路盤材等に利用され、古布、古着は衣類、ふとん類に分別し委託業者が古布として輸出している。  
質二 ゴミ減量活動リサイクルセンター(仮称)の設置について伺います。家庭廃食油の戸別回収を行い、廃油石けんの普及に努め、サンゴの海を守り、古布、古着はリフォームをして布ぞうきんぞうりやエプロン、バッグ等にして再利用、更に需要の高い子供服はリユース市を定期的に開催して

必要な方に無料で活用して頂く、この様な資源ゴミの啓発を兼ねたりサイクルプラザの設置は資源ゴミの減量に繋がります。アシアから安く衣料を輸入し、古着として再びアジアに送るという事は資源ゴミといっても将来的に好ましくないと思しますので、是非読谷村でも検討していただきたいと思えます。  
質三 調査検討課題とする。女性の社会進出が進み、働く女性が増え、仕事と家庭を両立させる上で子育て支援は最優先の事項だと思えますが読谷村の共働き家庭の実態

はどの様になっていますか。  
答 五幼稚園の七十五%が共働き世帯の子で小学校低学年では全体の六十五%になります。  
再質 子育て支援の在り方として〇歳から三歳までは病児保育の充実を図り四歳から幼稚園児は保育園の送り迎え、塾の送迎等働く親と子供をファミリーサポートで支援していく、小学校低学年生については放課後の子供の居場所の確保で学童の支援、自宅に保護者がいない児童が犯罪等事件や事故に巻き込まれない様に公民館等の行き場の少ない未加入地域の子供達



廃油処理製造販売所(農業支援センター内)

においては公民館の役割を果たすコミュニティセンターの設置が望まれますが。  
答 ファミリーサポートセンターについては平成二十六年迄に一ヶ所設置の予定です。病児保育については六月にも質問がありましたが調査継続中です。



上地利枝子

村内各小学校における相談活動について。  
心の教室相談員と青少年

互いの連携や支援方法について話し合いを行っております。学校と家庭との連携につきましては、学級担任が保護者との窓口となり、支援については全校体制で取り組んでおり、事例によってはケース会議を持ちチームによる対応を行っております。

ども達の状況は。  
答 青少年センターでは通所児童生徒に対し、学校復帰に向けたチャレンジ登校を行っており、保護者に対しても相談を行い青少年センター、心の教室相談員の関わりにより児童の会話の回数が増えた、表情が明るくなっ

設置の考えはありませんか。  
答 現在サポートを行っている皆さんの活動に非常に感謝をしております、今ボランティアでやっている部分を行政としてしっかり支えていきたいと思えます。設置に向けては平成二十六年中というのはい一つの目標でありま

答 現在、村道中央残波線の排水施設を含めた実地設計を行っており、その中では中央残波線より東側の通信所跡地周辺から流出する雨水を当地域と楚辺通信所跡地との間に浸透池を設け、処理する計画をしており、今後、村道中央残波線が整

般



山内 政徳

村長の施政方針の中で村民円卓会議について、現在までの取り組みについて。  
質一

答 六月十八日に「読谷型地産地消」をテーマに農協、漁協、ホテル関係者、母親代表、栄養士など十一名で開催し十二月三日は「健康づくりを語る村民会議」をテーマに村民が十名参加、各世代

現在の整備計画に対する村の考え方は(見直しはあるのか)  
答 村全体の財政状況及び社会情勢を踏まえて、村民討議による新たな下水道整備を推進する考えでございます。  
質三 火葬場の検討について。  
現在までの検討内容は。

間や分野、職業団体の枠を超えた活発な意見が交わされました。  
質二 下水道整備事業について。  
平成二十一年十二月に読谷村火葬場建設基本構想計画策定の委託業務を締結。村内十候補より三候補地に絞り込み火葬炉の数につきましても関連市町村及び将来人口等を踏まえ敷地、火葬炉数、火葬炉メーカーを検討し、三役会議で次のように決定しました。火葬炉の数は三炉とし予定地は親志砂良原といたしました。今後は同予定地の土地利用計画の策定を進めてまいります。

質四 企業誘致について 具体的な検討はどこまで進んでいるのか、例えばコールセンターなど誘致しようとした場合、読谷村はインフラなどの整備は整っているのか。  
答 コールセンターは非常にいい企業だと思います。まず公害がない。問題は土地利用ですね。土地利用の線引きの中でどこでやるか、返還軍用地の利用、北地区とかハシジャタワーとか、また建物にしてもPFIで建て家賃で十年払いで返していくとか、返還軍用地の跡利用の進捗を見ながら当然必要であれば私も

(村長) トップセールスで、いろいろやっていきたいと思えます。

センターでの相談内容は主に不登校、登校しぶり、友人関係、家庭環境、情緒不安定等です。  
質 学校、家庭、地域や行政との連携はどのように行っているのか。  
答 学校と行政との連携におきましては、学校訪問を行い、支援について

す。さらに、こども未来課や福祉課と連携をとり、支援体制の充実を図っております。学校と地域との連携については学校側が定期的に公民館へ足を運ぶと共に、学校行事へ参加を頂き、連携の充実を図っております。  
質 支援を必要とする子

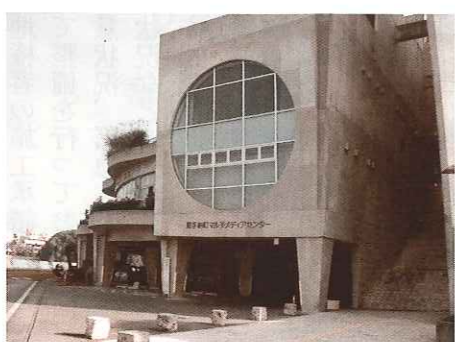
た等の効果が出ております。その結果、学校への登校、学級への復帰等子どもが頑張りが見られるようになってきております。  
質 ファミリーサポートセンター設置について。  
平成二十六年設置計画とありますが、早期

して、时期的なものについては具体化した時点で動いていくと思えます。  
質 波平大当地域の雨水対策について。  
楚辺通信所跡地から大当の住宅地域を経て県道六号線まで流れる雨水対策として側溝の取り付けは出来ないのか。

備され、側溝や浸透池などが設置されますと、雨水流量も軽減されるようになります。思えます。



子育てサポートの拠点となっているつどいの広場



他の市町村にあるコールセンター

### 22年度 文教厚生常任委員会

## 村内所管事務調査

- 読谷中学校朝の登校時の視察
- 読谷村生き生き健康センター訪問
- 残波かりゆし会福祉作業所訪問
- 古堅幼稚園・喜名幼稚園訪問



### 文教厚生常任委員会

- |      |     |     |     |     |
|------|-----|-----|-----|-----|
| 委員長  | 長津波 | 浜古地 | 宗菊利 | 則江子 |
| 副委員長 | 長山照 | 波上屋 | 政清雅 | 枝徳秀 |
| 委員   | 吉国  | 内屋吉 |     |     |
| 委員   |     |     |     |     |
| 委員   |     |     |     |     |

次回は、建設経済常任委員会・総務常任委員会の所管事務調査の報告を予定しています。

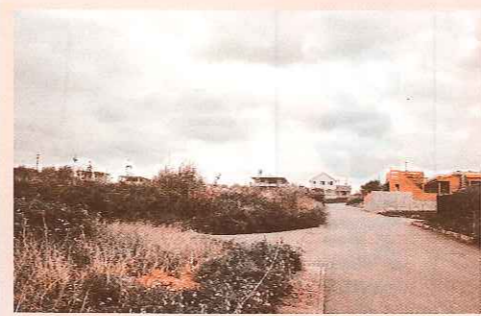
一般

十二日の一審判決にて、村が全面勝訴しましたが、五月二日被告側は控訴し、三回の口頭弁論が行われ、十二月九日結審し判決は二十三年一月二十四日です。裁判所の判断は、旧地主と国との間の土地売買契約を認め土地の所有権は村にあり、村が国の所

有権を前提に被告らに土地の明け渡しを請求することは、戦後処理を進めるための跡地利用実施計画を策定し、これを進めるためであるから権利の乱用には当たらない。

三、読谷西部土地改良区内の公園整備について。答 公園整備測量設計委託業務を終え、二十三年度は便益施設・トイレ等の設計及び建築確認申請等を予定し、公園整備の予算確保に努力する。

農業協同組合でありますので、入札参加できるように村内業者の推薦をお願いしてまいります。再質 当該事業は、県農業協同組合のみの事業ではなく、読谷村より用地の無償貸付・基金貸付があることを十分理解してもらい、村内業者の受注



読谷西部土地改良区内の公園予定地

質



國吉 雅和

一、読谷飛行場跡地土地利用明け渡し訴訟について。答 平成二十二年四月二

質 一審の裁判を振り返って、関係機関に改めて日米地位協定の抜本改定を訴えるべきと考えるが村長の見解を伺う。

設について。答 総事業費は三億九三四万円。二十二年末は農業資材倉庫を建設し、二十三年度は農産物集出荷貯蔵庫を建設する。

機会を再度要請することについて伺う。答 (副村長) 議員の思いに同感するものであり、十分に農協に申し入れをしながら、読谷村の意が添うよう努力していきたい。

問



城間 勇

一、米軍人車輦によるひき逃げ死亡事件について。質 十月十五日の被告人の地裁の判決公判の内容、結論をお伺い致します。

質 村民の生命と財産を守る立場の石嶺村長のほうから、判決の結果についてお伺い致します。

質 建設場所の選定は、親志砂良原となっております。平成二十四年供用開始予定ということですが、

質 被告は第一審での判決を不服として高裁に即日控訴しておりますが、今後の公判日程についてお伺い致します。

質 建設場所の選定は、親志砂良原となっております。平成二十四年供用開始予定ということですが、

質 建設場所の選定は、親志砂良原となっております。平成二十四年供用開始予定ということですが、

質 古堅南小学校北側を通過して村道大木古堅線に結ぶ路線、平成二十年度に概略設計を終えており、関係者との協議や同意状況により、整備計画を検討する。



近日供用開始予定村道伊良皆南線

〈大木〉

1位	塩川 勇吉	119.0kg
2位	上運天先栄	89.0kg
3位	砂辺 松栄	65.5kg

〈楚辺〉

1位	比嘉 弘和	142.0kg
2位	池原 松信	90.95kg
3位	上地 恒輝	85.0kg

〈喜名〉

1位	波平 良政	131.6kg
2位	比嘉 秀徳	81.4kg
3位	比嘉 清吉	56.2kg



平成22年度 読谷一の山芋

村全体のまつりとして品評会、試食会、料理コンテスト等が開催される事を期待します。各地域の成績発表は次の通りです。

# 山芋スーパーズで地域活性化

オツハー団体さん 38

〈宇座〉

1位	知花 慶善	205.7kg
2位	知花 慶一	182.9kg
3位	山内 武光	152.7kg

〈渡慶次〉

1位	安田 慶造	173.4kg
2位	山城 幸雄	165.7kg
3位	玉城 秀昭	153.9kg

〈瀬名波〉

1位	新垣 盛正	236.3kg
2位	新垣 真善	187.9kg
3位	新垣 真秀	136.2kg

〈高志保〉

1位	比嘉 浩司	156.0kg
2位	大城 幸正	137.2kg
3位	宮平 哲雄	119.1kg

赤山芋の部

〈渡具知・古堅〉

1位	江田 守一	148.8kg
2位	大湾 栄	84.5kg
3位	我謝 良一	78.3kg

白山芋の部

〈渡具知・古堅〉

1位	我謝 良一	129.0kg
2位	饒波 隆	126.0kg
3位	我謝 良春	106.0kg

〈大湾〉

1位	松田 禎夫	74.0kg
2位	松田 正一	69.0kg
3位	宮城 信晃	60.0kg

3月議会は3月2日からの予定です。

